

令和5年度 延岡しろやま支援学校 校内研究のまとめ

部門	寄宿舎	学部	
研究テーマ	主体的に社会で生き抜く力の育成を目指した支援の工夫		
研究の内容と方法	<p>&lt;研究の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「夢かなえよう！プロジェクト」の実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「夢かなえようシート」を活用した目標の設定</li> <li>・振り返りのための部屋会と舎生会の実施</li> <li>・プロジェクトの成果と今後の実施方法についての見直しと検討</li> </ul> </li> </ul>		
研究の成果	<div data-bbox="406 548 614 593" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">I 目標設定</div> <p>昨年作成した「夢かなえようシート」を活用した。</p> <p>部屋担との面談をしながら、中央には本人の「なりたい自分」や「夢」「目標」を決め、自由に書く。周囲の8マスには、「そのためには何に取り組んだらよいか」を記入した。</p> <p>(実際の記入状況)</p> <div data-bbox="422 963 1396 1579" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>The image shows a handwritten 'Dream Sheet' titled '夢かなえようシート' (Dream Realization Sheet) with a name field. It features a 3x3 grid of handwritten entries. The top-left cell is labeled 'そのためには...' (For this...). The entries include: '友達と先生にやさしく言う。' (Speak kindly to friends and teachers), '自分にはやさしくする。' (Be kind to myself), '人によく笑ってあげる。' (Smile kindly at others), '人を楽しくしてあげる。元気を' (Make others happy. Give them energy), '【わたしの夢や目標】' (My dream/goal), 'とて... やさしい人になる。' (Become a kind person), 'みんなをほめてあげる。' (Praise everyone), '皆と仲よくやります。' (Get along well with everyone), and '皆とよく笑おう。' (Smile well with everyone). There are small colored dots (yellow and red) next to some entries.</p> </div> <p>目標設置の取組内容及び留意点は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに部屋担と面談をしながら記入した。</li> <li>・8マスすべて埋めなくてもよい。</li> <li>・保護者に記入した「夢かなえようシート」を見せながら、共通理解を図った。</li> <li>・2学期、3学期の初めにも面談を実施し、追加や変更を行った。</li> </ul>		

## 2 毎月の目標設定

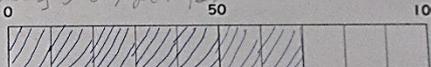
毎月、部屋会において、夢かなえようシートを見ながら8マスの中、もしくは目標に関連する内容から、児童生徒自ら今月の目標を設定した。

## 3 自己評価・他者評価

部屋会において評価と次の月の目標決めをし、舎生会で発表を行った。評価の取組内容及び留意点は以下のとおりである。

- ・1か月の振り返りを職員と一緒にやる。
- ・舎生会へ向け、用紙の記入をする。
- ・夢かなえようシートを見ながら、自分自身の頑張ったところや良かったところに着目できるように、職員も言葉かけを行う。
- ・夢かなえようシートの自分が頑張ったところに丸シールを貼る。
- ・自分の頑張り度を数値化し、色を塗る。
- ・職員からも褒め、励ましの言葉を記入する。
- ・最後に自分のお気に入りシールを貼る。

(実際の記入状況)

6月 舎生会	
 <p>6月 June 今月がんばったこと</p>	<p>皆をほめる事ができました。</p> <p>(感想) 昨日(仲良くするとおたづねにもなれる。 (6月)は色々な事がありました。</p> <p>(がんばり度) 0 50 100 (%)</p> 
<p>来月がんばりたいこと</p>  <p>7月</p>	<p>(7月)は色々な事をしようせんたいと思はす!! (一言)</p>
 <p>先生より</p>	<p>色々なことがあるけれど、先生やみんなに話えてくれることでも嬉しいです。「ありがとう」もたくさん言ってくれてありがとう。目標に挑戦とあるので色々なことをやるチャンスと思います。先生は挑戦と応援したいと思います。</p>  <p>2024/01/22</p>

## 4 自己表現

舎生会を自己表現の場として設定した。自己表現の取組内容及び留意点は以下のとおりである。

- ・毎月、全員で集まり、舎生会を開催する。
- ・1人ずつ部屋会で記入した内容を発表する。
- ・自分の頑張りや目標を周りにも伝える。
- ・他の人の頑張りを認める。

## 5 1年間の振り返り

部屋会にて、卒業生は2月、在舎生は3月に1年間の振り返り、「夢かなえようシート」の目標に向けて頑張ったことや夢に近づいたことができたかを振り返る。

保護者にも夢かなえようシートや毎月の舎生会の記入用紙を見ていただき、頑張ったことを共有し、以下の様式にコメントを書いていただく。また部屋担もコメントを記入し、児童生徒1人1人に渡す。



さん

夢に向かって、よくがんばりました！！

あなたはこの1年間、自分の「夢」におかって、目標をもち、さまざまなことに取り組み、毎日よくがんばりました。

これからも自分の「夢」に向かって、進んでください！！

令和5年度 奇宿舎 職員一同

部屋担当より

お家の方より



## 6 職員間の共通理解

児童生徒との面談内容、月の目標や感想、様子を入力し、情報共有を毎月行うことで、全体での指導に役立てている。また毎月の研究の時間に様々な視点で共通理解や指導方法の検討を行った。

## 7 成果

### ◎児童生徒の変化

- ・目に見えて目標を達成できるようになってきている。
- ・感謝の気持ちを言葉にすることが増えた。
- ・目標を限定することで意識できている。
- ・見通しをもって取り組むことができるようになった。
- ・目標に沿って意識した行動や積極的に行動することが増えている。
- ・日課にも影響があり、しっかり取り組んでいる。
- ・自分の気持ちを伝えようとするが増えた。
- ・ストレス発散方法も自分でわかるようになってきた。

### ◎職員の対応

- ・部屋会などで児童生徒の話をじっくりと聞く時間が取れている。
- ・自分で気づくことができるような言葉かけに努めている。
- ・児童生徒の気持ちを受け止めるようにしている。
- ・目標に関連した具体的な言葉かけを行っている。
- ・児童生徒の意欲に沿った指導を心掛けている。
- ・特技を生かすことができたところを称賛した。
- ・職員が言葉で指導しすぎず、良い行動で示すようにしている。

### 今後に向けて (課題)

今年度、寄宿舍の児童生徒全員が夢かなえようプロジェクトに参加し、取り組むことはできたが、夢や目標がなかなか定まらない児童生徒や言葉にすることに時間を要する児童生徒もいたので、支援方法や時間設定の検討が必要であった。

また、目標に対して児童生徒ができないと感じる場面でも、振り返りを行いながら次につながる支援をしていきたい。

今後も児童生徒が自分の将来や夢に向かって目標をもち、主体的に取り組むことができるよう、職員の共通理解と日々の支援に力を入れていきたい。